令和 5 年第 4 回 (6 月) 西 原 町 議 会 定 例 会 一 般 質 問 通 告

質問日		質	問		議	員		
6月5日(月)	① 伊 集	悟	② 前	里;	光 信	③ 仲	松	勤
4人	④ 宮 里	洋 史						
6月6日 (火)	⑤ 真栄城	哲	⑥ 山	城	券貴	⑦大	城	好 弘
4人	8 大 城	誠一						
6月7日(水)	9 儀 間	駿太郎	⑩ 喜	納	를 盛	① 與那	那嶺	良樹
4人	⑫ 屋比久	満						
6 H O H (+)	③ 新 田	宗 信	44 伊	計	谷 子	15 長	浜	ひろみ
6月8日(木) 3人								

一般質問通告内容(令和5年 第4回定例会)

質問者	① 伊 集 悟 議 員	質問の相手
1. 生徒指導 提要(改訂版)の活用について	昨年12月に12年ぶりに改訂された「生徒指導提要」について、3月議会で校長会や教頭会、生徒指導、教育相談担当者会議で概要を周知し、今後は校内研修を通して、全教職員が内容の理解を深め、指導の在り方の参考にしていくとのことでした。そこで伺います。 (1)「校則の運用・見直し」には、下記内容が示されているが、状況について伺う。 ア 校則の意義を適切に説明できないようなものについては、改めて学校の教育目的に照らして適切な内容か、現状に合う内容に変更する必要がないか、また、本当に必要なものか、絶えず見直しを行うこと。 イ 校則について教職員と児童生徒がともに話し合うことができるように、児童会や生徒会等が主体となって、見直しに取り組む仕組みをつくること。 ウ 校則を広く周知し、児童生徒・保護者・地域から理解と協力を得るため、学校のHPに掲載すること。 (2)「懲戒と体罰、不適切な指導」の取り組みポイント及び本文に「不適切な指導と考えられ得る例」が示されているが、これまでこのような事例はなかったか。 (3)令和4年度の小中学校のいじめ認知件数、前年対比及び特徴並びに「第4章 いじめ」の取り組みポイントについて。	教育長
2. 教職員の 働き方改革・ 負担軽減につ いて	(1)慢性的な教員不足により、県内の小中学校で新学期 に30学級で欠員が出ているとの報道がありました。 本町の状況について伺う。	教育長

	(2) 今年度から各中学校2名配置される部活動指導員の 導入状況について伺う。 (3) 教員の負担軽減を具体的に進めるために、過去にも 確認しましたが「基本的には学校以外が担うべき業 務」「学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のな い業務」「教師の業務だが、負担軽減が可能な業務」 の仕分けについて、どこまで明確化されているのか。 また、同内容について、コミュニティ・スクールやP TA、地域連絡会等の関係機関との情報共有や協議、 役割分担の進捗状況について、6校それぞれ伺う。	
質問者	② 前 里 光 信 議 員	質問の相手
1.町政運営について	(1) 西原町のごみ処理については、これまでは、本島南部のごみ処理施設一元化を目指すサザンクリーンセンター推進協議会が理事会を開き、いろいろと協議をすすめ、対応してきたと解する。最終処分場についても南城市をはじめ、八重瀬町、与那原町、西原町、豊見城市、糸満市で協議を重ね、その順番まで決議済みだと思って居ります。今回、次の八重瀬町の順になると解するが、そこで問題が起きたと新聞等で報道がなされました。現実はどうなっておりますか。 (2) 以前から問題になっている西原町内での PFAS、PFOS の実態は今どうなっているか。測定値(数字)で説明されたい。 (3) コロナウイルス感染症については、去る5月8日より、5類に認定されたが、その取り扱い及びワクチン接種の今後について説明を求める。 (4) マイナンバーカードの活用方法について、多くのメリットがあると思う故、その説明を求める。 (5) 西原町の公共建造物が建て替えを必要とする時期に来ている建物がいくつかあるが、今後どう対応するか。 (6) いいあんべー共生事業の今後についていろいろなやり方を考える必要があると思うがその点、どうですか。	町 長

2.教育行政について	 (1) 最近、学校に於ける生徒の事故が多発していると報道されている。それが以前起きた例がいくつもあると言う。学校現場はどう対応しているか。 (2) 西原南小学校の生徒数減がだんだんとスピードアップしてきている。教育委員会はどう考えているか。 (3) 西原町ではヤングケアラーについて調査はしたか。現在その対応は行政としてどのような対応をしているか。今後の計画はどうなっているか。 	教 町 教 町 長 長 長 長 長
質問者	③ 仲 松 勤 議員	質問の相手
1. まちづくり総合計画について	(1)近年の地方公共団体を取り巻く環境は大きく変化してきました。人口減少、少子高齢社会の本格的な到来は、経済の成長はもとより医療や介護などの社会保障制度、子育ての在り方、地域コミュニティの維持など、社会全般にわたり大きな影響を与え、わが国のこれまでの社会経済の仕組みが大きく転換していくことを示しています。また世界的な大流行となったコロナウイルス感染症の影響は、人々の生命や生活のみならず、経済、社会、国際政治、経済秩序さらには人々の行動や意識・価値観と多方面に波及しています。このような社会経済情勢の変化と多様化・高度化する町民ニーズを的確にとらえ我が町が将来にわたり継続して発展を続けていくためにも、まちづくり総合計画を町民参画の元、早期作成を要望し、その見解を伺います。 (2) 我が西原町ではまちづくり基本条例において、第3章まちづくりの基本原則の中で「情報共有の原則・参加の原則・協働の原則」を述べており、また第9章町政運営の中で健全な財政運営として「執行機関はまちづくりに関する計画の立案・実施・評価及び見直しの各段階において町民にわかりやすく説明するよう努めなければならない」と述べています。これらはつま	長

り、町民がまちづくりの計画策定や実施・評価のすべ ての段階で参加する権利をもっているということでも あると考えます。町民がまちづくりの主役となり策定 する総合計画は、我が町の発展に寄与するものと考え ますが、町長の見解を問います。

(3) 近隣市町村においては、「第2期八重瀬総合計画、第5次南風原町総合計画、第5次与那原町総合計画後期計画(策定中)、第5次中城村総合計画(策定中)、第4次北中城村後期基本計画(策定中)、第5次嘉手納町総合計画後期計画、第2期読谷村ゆたさむら推進計画、第6次北谷町総合計画」に基づき各町村のまちづくりを展開しています。これらすべてのまちづくり計画は、町民参画を基本としており、町民と共につくりあげたまちづくり総合計画です。各専門機関や町民と共に町づくりに取り組む諸自治体に対し、どのように評価をされますか。その見解を問います。

2. 学校給食 費無償化について

県内各市町村においては、子育て世代の負担軽減のた め、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金な どを活用し、給食食材高騰への対応や給食費無償化などの 緊急処置を実施しているところもあります。しかし、自治 体独自で事業をおこなうには財政的負担が大きく、財源の 確保も苦慮している現状があり、各自治体の財政状況によ っては保護者の負担に地域間格差が生じることが懸念され ています。子育て世代にとっては玉城知事の掲げる「学校 給食費無償化」の公約は、まさに切実な願いであり、多く の町民からも早期の実現に大きな期待が寄せられていま す。子育て支援に地域間格差が生じることなく、安定した 学校給食が受けられるよう、全額県費負担による学校給食 費無償化の一刻も早い実現を強く求めていきたいと考えま す。西原町・子ども支援・家庭負担の軽減のため県知事へ の要請を強く求めますが、町長・教育長の見解を問いま す。

3. 大型 MICE につい て 平成27年5月、マリンタウン地区に大型MICE施設の建設が決定されました。県において、新たな振興計画へ反映することを目的に策定を進めている「東海岸サンライズベルト構想」を早期実現しなければなりません。その中で

町 長 教育長

町 長

	も特に西原町としては MICE 背後地・近隣農地等の宅地開発促進により地域活性化の拠点とした、魅力的で賑わいのあるまちづくりを目指していかなければなりません。MICE 実現に向け、現状の進捗状況とその方向性について町長の見解を問います。		
4. 西地区区画整理事業推進について	(1)事業の進捗状況、当初計画からの予算投入額、今後の年次実行計画、また、ここまでの遅れの要因と早期完了に向けた方策を問います。(2)事業経過の中、町民や地権者の方々からの提案や苦情等はあったか。内容やその対応について問います。	町	長
5. 火葬場建 設推進につい て	西原町の火葬場建設計画はどのように進んでいますか。 また当初予算の使い道について、その充当内容について問 います。	町	長
6. 町長専用公用車について	(1)町長は、地方公共団体の長として広範囲かつ重要な職責を有することから機動的な交通手段の確保は重要であると考えます。そしてなにより自家用車使用に伴う個人情報の流出の危険性は、その安全管理としては脆弱であり、危機管理を徹底する上でも町長ならびに議長らの公用車の設置が必要であると考えます。町長の見解を問います。 (2)南風原町、八重瀬町、与那原町、中城村、北中城村、北谷町、嘉手納町、読谷村などにおける町長、議長公用車使用の状況を問います。	町	長
7. 防災対策 について	(1)防災対策についてはどのような自然災害を想定し、対応を計画していますか。(2)防災拠点となっている町内各所での対応を問います。(3)西原東中学校の周辺道路整備は災害・火災対応に重要であると考えます。早急な道路新設の実現を要求し、その見解を伺います	町	長

質問者	④ 宮 里 洋 史 議員	質問の相手
1. 教育行政 について	教育現場もコロナ対応が少しづつ緩和され、これから負担が減っていけると良いと思います。以下伺います。 (1) 昨今教員不足・負担軽減がクローズアップされているが学習支援員は直接的にその一助になると思う。現在の状況は。また、その他の負担軽減策はあるか。	教育長
	(2)制服について購入費が高いとの声があるが、更に低減できる策はないか。またおさがりを活用する取り組みもあると思うがどうか。	
	(3) 宜野湾市中心に行われている「浮いて待て」の取り 組みを知り、子どもたちだけでなく大人の人も知って いて、とても良い取り組みだと思う。西原町の児童・ 生徒にも周知してはどうか。	
2. 子育てに ついて	保育における今後の方向性は、全ての子育て家庭を対象 とした保育の拡充がある。いわゆる一時預かりを想定して いると考えるが西原町の現状を伺う。	町 長
3. インフラ整備について	工業団地内の下水道整備は優先順位の高い事業だと思う。整備状況や企業・町民からの要望はあるのか。町の考えを伺う。	町 長
4. 町興しに ついて	今年のゴールデンウイークは久々に外出者も多く賑わいを見せていた。以前より町興しに河川の活用をうったえているがデイゴ並木は今年スポットになるなどその思いはより強くなった。その中で、河川整備について今後気になるのは草木の問題である。工事完了している箇所は現状多くの草が生えているが今後工事完了するところはどのようになるのか。	町 長
5. 自治体 DX について	行政の効率化を図るためにデジタル化が言われているが、その中で、町独自の AI を導入してはどうか。町民に関しては問い合わせ内容を AI にしてもらい、職員では検索や文書・答弁のたたきまでやってもいいと思うがどうか。	町長

質問者	⑤ 真 栄 城 哲 議員	質問の相手
1. ごみ焼却施設・最終処分場建設の白紙撤回について	南部広域行政組合が八重瀬町具志頭地区に予定していた ごみ焼却施設・最終処分場の建設を白紙撤回した。理由 は、予定地にある養豚業者の移転費に補助金が使えないこ とが昨年判明。さらには、移転先の環境アセスを実施する 必要性の見落としも判明した。 以下の件を伺う。 (1)移転費66億円について、活用できる補助金がな く、構成団体の分担金では支払いが困難となったこと が理由であるがそもそも、財源が確定しないまま見切 り発車で事業がままめられたのか	町長
	り発車で事業がすすめられたのか。 (2)移転先の環境アセスについても、事前に調査すれば、その有無は判断できたと考えるがどの様に進められたのか。 (3)ここまで大きな問題となっている当該施設について、本町を含めた各市町は、どの様な対応を行ってきたのか。	
2. 坂田小学校の過密化対策について	以前から過密化が懸念されていますが、当該小学校は、 西地区土地区画整理事業、これから計画される徳佐田やナ ゴウ(幸地)地区の区画整理事業による人口増に対応する 計画が必要と考える。以下の件について伺う。 (1) 本町の計画を伺う。 (1) 本町の計画を伺う。 ア. 予測される増加児童数 イ. アに対する増加クラス数 ウ. 分離校か校区のどちらか。 エ. 計画地はどこか。 (2) 計画には、都市マスを中心に、教育委員会の意見も 組み込まれたものにしなければならず、大きな予算が 必要となる為財政当局も含め横断的な計画が必要であ る。これまでの協議内容を伺う。	町 長 表
3. 水道料金 の値上げにつ いて	県企業局から水道事業連絡会議の中で、水道料金値上げに向けて準備を進める方針が示された。減価償却費の増加や電気料金の大幅な値上げが主な要因である。 以下の件について伺う。 (1)料金改定には、県の条例改正が必要となる為、改定案は、令和6年度以降の県議会で提案されるとあるが、具体的な施行の時期を伺う。	町長

	(2) 一般向けの料金を引き上げるかについては、各市町村の判断となるが本町はどの様に判断するのか。	
4. 西原町の 活性化につい いて	まちの活性化には、町民の協力が不可欠です。特に各種団体との連携は重要である。以下の件について伺う。 (1)各種団体との連携はどの様に行い、協力体制の強化は、どの様に行っているのか。 (2)現在本町は、青年会や婦人会がない状況が長く続いているが、本町の活性化の為には、とても重要な役割であると考える。再興する必要があると考えるが、本町はどの様に取り組んできたか。	町 長 教育長
5. シェアサ イクルについ て	慢性的な交通渋滞の緩和や新たな交通手段の確立。また、脱炭素社会への取組みとしてシェアサイクルが導入された。 以下の件について伺う。 (1)これまでの利用状況を伺う。 (2)ステーションの設置場所は、どの様に決定したのか。	町 長
質問者	⑥ 山 城 勝 貴 議員	質問の相手
1. 高齢者の 福祉について	4月末現在の西原町の人口統計では65歳以上の高齢者の人口が8,100人を超えてきている現状があります。高齢化率の上昇は認知症リスクや要介護リスクにもつながっていきます。高齢者の要介護リスクの軽減、認知症リスクの軽減には他者との交流、地域活動などの社会参加が必要であると思われます。そこで伺います。 (1)いいあんべー共生事業は主に自治会、公民館を中心とした取り組みですが、公民館や自治会以外の拠点づくりについて、取り組み状況や課題を伺います。 (2)介護保険未使用の方や自治会へ加入されていない方	町 長
	への介護予防や居場所づくりの状況について伺います。 (3) 拠点や居場所づくりを進めるうえでそれぞれの地域で人材を確保する必要性があると考えますが、介護	

_		
	予防サポーター以外に各地域での人材育成について、 考えをお聞きします。	
 こどもの 貧困対策について 	新型コロナウイルスによる経済状況の変化に加えて物価 高騰のあおりを受けて、生活に窮する世帯の増加が懸念さ れます。子どもの貧困対策について以下の点を伺います。	町 長
	(1)子ども貧困緊急対策支援事業の内容、実施状況について伺います。(2)貧困に関する令和3年度、令和4年度の相談件数、推移について伺います。	
	(3) 西原町地域福祉計画では「無償塾等の支援を行います。」と明記されていますが、現在の取り組み状況について伺います。	
	(4)関係機関や地域自治会との連携体制も含めて課題と対策について伺います。	
3. 福祉のま ちづくりにつ いて	町内の福祉事業所や団体等の活動を広く町民の方に知っていただくとともに、町民の福祉への興味・関心・理解を深め、地域での重層的な支援体制を構築していくうえで西原町においても福祉祭りが必要であると考えます。福祉祭りについて見解をお聞きします。	町 長
4. 学校運営 協議会につい て	コミュニティ・スクール (学校運営協議会) について、 コロナ禍の影響で様々な活動が制限されたこともあり、周 知不足が懸念されます。コミュニティスクールが十分に機 能するためには広報活動や委員の研修の実施、保護者や地 域向け勉強会などの実施が必要であると考えます。そこで 以下の点を伺います。	教育長
	(1) 導入前後の変化について伺います。 (2) 委員向け研修や地域向け勉強会の予定について伺い ます。	
5. 道路行政 について	町道翁長・棚原線について、県道から坂田小学校向けに ついては一方通行の道路になっています。西原高校、坂田 こども園、坂田小学校の児童生徒の通学路でもあり、子ど も達の送迎に使用される道路でもあります。	町 長

	雨天時の朝の送迎時間帯は渋滞となり、近隣住民の生活 に不便をきたすこともあるため改善を求める声も少なから ずあがっています。当路線はコミュニティ道路ではありま すが、近隣住民の日常生活の利便性を考慮したうえで改良 することは検討可能か伺います。	
質問者	⑦ 大 城 好 弘 議員	質問の相手
まちづくりについて	小波津川改修工事は、平成17年に事業が着手され、第 1期工区の事業が進捗の途中である。本町としての利活用 等について以下を問う。	町 長
	1 第1期の工区の完了はいつ頃になるか。	
	2 町道の小波津川北線、小波津川南線の工事取組につい て問う。	
	3 堤防の植栽について、本町の基本的な考え方を問う。	
	4 小波津川の観光資源としての利活用について問う。	
	5 河川地敷の利活用について問う。	
	6 ゴミ、不法投棄など、河川の保全について町の取組を 問う。	
質問者	⑧ 大 城 誠 一 議員	質問の相手
1. 南部広域 ごみ処分場新 炉建設等について	ごみ処分場新炉建設は西原町、糸満市、豊見城市、南城市、八重瀬町、与那原町の6市町の処分場の一元化を進めてきており、2019年に八重瀬町具志頭地区へ建設することを決定し、2027年供用開始を目指して取り組んできた。しかし、去る5月20日新聞に「南部ごみ処分場白紙に」とある。以下の事について伺う。	町長
	(1) 白紙撤回になった経緯について(2) 新炉建設事業はどこまで進歩していたか。(3) これまで投じた経緯はいくらになるのか。どこが負担するのか。(4) 新炉建設場所をあらためて選定するとのことだが、	

 コロナ5 類になったら 何が変わる 治水事業 について 	その選定方法は。 (5) 新炉完成まではゴミ処理を東部環境美化センターと 糸豊環境美化センターで担うこととなるが課題は。 (1) 新型コロナは5月8日から「2類」から「5類」に 移行されたが、5類に移行したことにより何が変わる のか伺います。 (2) 園児や児童・生徒がコロナに感染したり濃厚接触者 になった場合、何日間休むことになるのか伺います。 小波津川は氾濫防止に向けた河川改修工事が進められて いる。しかし、昨年5月31日に大雨洪水警報が発表され る中、小波津川は沿線の数箇所で氾濫しており町民に不安 感を与えています。 (1) 氾濫防止を図るためにも河川改修工事は早急に完成 させなければなりません。進捗状況並びに完成時期に	町教育長長
	ついて伺います。 (2) 流路の改善を図るために下流側の雑木・雑草刈り取りを急ぐ必要があります。県との調整はできているか伺います。	
質問者	9 儀 間 駿太郎 議員	質問の相手
1. 行政の DX 化について	本町もデジタル田園都市国家構想総合戦略を掲げ、また 国のデジタル行政の推進に伴ってよりスピード感が必要に なっていく行政の DX 化であります。そこで以下について お伺いします。	町 長
	(1)町公式 LINE の活用の現状と運営方針・今後の運用 方法はどのようになっているでしょうか。(2)本町の災害避難所や公共施設のインターネット環境 の現状はどのようになっているでしょうか。(3)教育現場・保育現場等のデジタル化に向けた本町の	

取り組みと考え方はどのようになっているでしょうか。

- (4) 今後、行政のデジタル化を本町はどの様に取り組んでいくのでしょうか。
- (5) 今後、デジタル化を進めていく中でデータの分析と 蓄積がより重要になっていくかと思いますが本町とし てどの様に考えているでしょうか。

2 防災行政
 について

昨今、日本各地・世界各国で多くの災害が頻繁に起きている状況です。防災に関しては、常に高い意識を持って取り組んでいかないといけないと思います。そこで以下についてお伺いします。

- (1)地域防災計画の改定に向けて動いているかと思いますが、現状はどの様な状況でしょうか。
- (2)避難行動要支援者名簿の作成状況と本町の考え方を聞かせて下さい。

教育長

町 長

3 教育・保育について

コロナも指定感染症が引き下がり、普段の日常が戻って きています。コロナ禍で多くの影響を受けた教育・保育に ついてお伺いします。

- (1) 教員不足や保育士不足が多くの自治体では課題となっておりますが、本町ではどの様な状況でしょうか。
- (2) 保育士・教員の精神的疲労が現在の問題を起こしている要因の一つかと思います。そこでメンタルヘルス対策が必要かと思いますがいかがでしょうか。
- (3) 水難事故・事件に対応するために本町としてどの様な取り組みを行なっているでしょうか。

町 長

4 本町の各種 ア ン ケ ート・計画について

4 本町の各 本町ではさまざまな計画や町民アンケート等を行なって 種 ア ン ケ ー いるかと思います。そこで以下についてお伺いします。

- (1) 本年度策定している「デジタル田園都市国家構想総合戦略」についてどの様な戦略があるのかお伺いします。
- (2) 各種アンケートを実施する際どの様な意図を持って

	アンケートやパブリックコメントを募り、届いた意見 をどの様に各種計画や戦略に活かしているのでしょう か。	
質問者	⑩喜納昌盛議員	質問の相手
町政全般につ いて	1. 西原町農業委員会の農業委員11名、推進委員5名の改選の年にあたる。選任の準備は進んでいるか。	町 長
	2. 昨年12月、民生・児童委員の改選があったが、定数不足の現状をどう捉えているのか。	町 長
	3. 昨年度の「西原さわふじマルシェ」の指定管理者からの事業報告書は提示されているか。	町 長
	4. 坂田認定こども園が開園したが、運営に課題等はないか。次年度の南幼稚園の移行準備は、どう進めていくのか。	町 長
	5. 町内幼稚園、小学校の校区外への児童生徒の通園・通 学の現状はどうなっているのか。	教育長
	6. 各自治会への防災行政無線システム設置から10年になる。保守点検、見直し等は検討されているか。	町 長
	7. 各自治会への行政補助金、事務委託料の算定基準と今年度の総額は。	町 長
	8. シェアサイクル活用推進事業は、予定通り開始しているか。駐輪場の設置箇所・台数、近隣市町村との連携は図られているか。	町 長
	9. 去る5月11日、令和5年度第1回環境衛生関係市町村理事協議会で、八重瀬町へのごみ焼却施設、最終処分場建設断念がなされているが、町長の見解は。	町 長

質問者	⑪ 與那嶺 良 樹 議員	質問の相手
1. 旧県道29 号線、町移管 確認について	 (1)町移管に伴う具体的な計画と進捗状況について伺う。 (2)幸地自治会への説明会開催予定について伺う。 (3)県から具体的な事業計画を聴取されているか。 (4)県から町へ移管に伴う条件提示はなされているか。 (5)潰れ地補償の問題は生じるか。 (6)当該道路は、通行頻度が高く何年度から事業開始が出来るのか見通しを問う。 	町長
2. 幸地1043 番地 (8班) 付 近の道路につ いて	(1) 当道路は100m前後の砂利道で、高速道路の架橋から伸びる道路である。住宅・商工業及び保育園や教会等々が隣接していて、大型車の通行も多く晴れの日は粉塵で洗濯物が汚れ、雨の日は水溜りによる泥水が飛散し近郊住民は多大な迷惑を受けている。特に通勤・退社の時間帯は、通行量が多く改善策を問う。	町 長
3. 農道の新 設について	い。町の財政は厳しいとは聞くが、前向きな対応・解決策を求める。 農業振興策で近年、農業道路は必須である。幸地自治区に於いては、サトウキビ畑の放棄地が増加しており、原因は車による農地への乗り入れが出来ない為だと考える。 農道の整備で後継者の育成が図れると思うがどうか。	町 長
質問者	② 屋比久 満 議員	質問の相手
 ごみ焼却 施設等について 	西原町を含む南部6市町村で進めてきた、ごみ焼却施設と最終処分場の建設が5月11日、頓挫したとの報道がありましたが、そこで以下についてお聞きします。 (1)会議の詳細をお聞きします。 (2)焼却施設は、豊見城、糸満、西原、与那原の4市町村から選ぶとあるが、町長の見解をお聞きします。 (3)東部清掃組合の焼却施設は、築38年を経過して老	町 長

	朽化しており、早急な建設が求められているが、町長 の見解をお聞きします。		
2. コロナワ クチン接種に ついて	5月8日から、コロナ5類移行に変わりましたが、以下 についてお聞きします。	町	長
	(1) ワクチン接種は、今後も無料になるのか、それとも 有料化されるのかお聞きします。(2) 5月以降のワクチン接種を検討していますが、全年 代が対象になるのかをお聞きします。		
3. 工場誘致 の現状につい て	崎原地区に、工場進出が予定されてから約10年以上になると思いますが、進展が見られないようです。以下についてお聞きします。	町	長
	(1)オキコ移転の進捗状況をお聞きします。(2)同地域の開発面積等と、何社が進出を予定しているのかお聞きします。		
4. 工業地域 拡大について	国道329号線バイパス事業関連に伴い、小那覇工業地域が一部分断されると聞いています。そこで、以下についてお聞きします。	町	長
	(1)現在の小那覇工業地域の面積をお聞きします。 (2)進捗状況と、今後、本町としての取り組みと町長の 見解をお聞きします。		
5. 自動販売 機による寄付 金について	南城市では、自動販売機(某飲料会社)を通して、市内のひとり親家庭を支援する取り組みが去年の4月末から始まっています。同市の母子寡婦協議会によりますと、多くの子どもたちの為に寄与しているとのことです。以前に提案・質問しましたが、町の取り組みと見解をお聞きします。	町	長

質問者	③ 新 田 宗 信 議員	質問の相手
質問者施政方針について	1 観光振興および都市基盤施設の整備について。 (1)本町における観光資源は何か、その実態と課題について伺う。 (2)モノレールの延伸と西原町都市マスタープランとの取り組みについて見解を伺う。 2 地域活性化事業の推進について。 (1)地域活性化を図る上で、各自治会事務所(公民館)の役割についての見解を伺う。 (2)地域公民館建設を支援する上で、一括交付金事業や補助事業等の導入についての見解を伺う。 (3)日本財団の『子ども第三の居場所づくり』事業についての協力方について見解を伺う。 3 認可地縁団体としての役割について。	質問の相手 町長
	認可地縁団体としての役割についての見解を伺う。 4 自治会所有の共有名義について。 (1)前回に引き続き自治会への名義変更について伺う。 (2)自治会に関する情報の共有及び手続について、どのように行なっているか。 5 消防・防災体制等の確立について。 (1)今日、地震が多発している状況で、本町の取り組みについて伺う。 (2)想定される災害と予防について見解を伺う。	町長及び農業委員会長
	 6 国・県の公共事業等の取り組みについて。 (1)小波津川の改修事業の現状と課題について報告を求める。 (2)県道38号線バイパスの進捗状況の報告と今後の取り組みについて伺う。 (3)国道329号線の渋滞についての見解と街灯設置についての取り組みを伺う。 7 情報公開について (1)住民サービスの向上と情報の共有の在り方について 	

	の見解を伺う。 (2) 社会的弱者の支援の在り方についての見解と取り組みを伺う。 8 その他、町政全般について (1) 農業従事者の育成についての取組を伺う。 (2) 農業委員会の役割と取組について伺う。 (3) 農業従事者の所得倍増計画についての見解を伺う。 (4) 町道面積における取得率と対策を伺う。 (5) 本町における城ロードの整備計画を伺う。 (6) 学校給食の無償化について。 (7) 産官学連携についての見解を伺う。 (8) 民生委員児童委員の役割と責務について見解を伺う。 (9) 雇用促進についての取組を伺う。	
質問者	⑭ 伊 計 裕 子 議員	質問の相手
1. コミュニ ティ・スク ルについて 2. 保育行政	(1)導入の目的を伺います。 (2)3月議会の教職員の働き方についての中で、学校運営協議会(コミュニティ・スクール)と地域学校協働本部事業の役割について伺った際、学校の業務について働き方改革について協議するように依頼したが検討されておらず、新年度に再度周知を図る。地域学校協働本部事業についても学校・家庭・地域の連携、協働の下、社会総がかりで、学校における働き方改革を取り組んでいく旨の答弁でしたが、その後の状況を伺います。 コロナ禍の中で、保育士を始めケア労働の実態が見えて	教育長 町 長
2. 休月11 収 について	きました。2021 年に愛知県から始まった"子どもたちにもう一人保育士を!"運動が全国に広がっています。子どもの育ちを保障するために、そして待機児童解消のためにも保育士の労働環境改善等が必要だと思います。そこで、以下の点について伺います。 (1) 現在の待機児童数と保育士不足数。 (2)保育士不足の要因についての見解。	ΨJ K

3. 放課後児 業について

待機児童となっている孫を預けられた祖父母がユーチュ 童健全育成事 | ーブに子守りさせているという話に不安を感じるという声 が寄せられました。子どもが遊びの中で成長していく環境 をどう作っていくのか、学童保育の存在は大きいのではな いかと思います。そこで、以下の点について伺います。

町 長

- (1) 現在の待機児童数(潜在的待機児童も含めて)
- (2) 待機児童解消のための対応策

4. インボイ ス制度につい 7

昨年 12 月議会での一般質問において、商工会は 9 月 30 日までに登録すれば大丈夫だと説明していることを伝え、 商工会会員以外の方にも周知を求め、窓口での対応または 商工会とも連携するとのことでしたが、その後の対応を伺 います。

町 長

5. 公共工事 設計労務単価 について

国土交通省の令和5年3月から適用する公共工事設計労 | 務単価表に公共工事設計労務単価は、国、自治体等が公共 工事の予定価格を積算する際に用いる単価であり、建設労 働者等の賃金相当額であって、労働者の雇用に伴う賃金以 外の必要経費分は含まれていないとあり、11 年連続で引 き上げられています。しかし実態は、沖縄県は全国に比べ てかなり低いと聞いています。そこで、以下の点について 伺います。

町 長

- (1)沖縄県は、90%以上の工事価格でなければ落札しな いと聞いていますが、西原町はどのようになっている のでしょうか。
- (2) 労働者の暮らしを守るためには、公共工事の労務単 価を引き上げるべきだと思いますが、何が課題となっ ているのでしょうか。
- (3) 建設業で働く町民のみなさんの賃金等を改善してい くためにも、西原町公契約条例が必要ではないかと思 いますが、いかがでしょうか。

6. 南部ごみ 処分場白紙撤 回について

去る5月24日南部広域行政組合議会臨時会後に全員協 議会が開かれ、新聞報道にありましたごみ処分場(新炉事 業と最終処分場事業)の白紙撤回について報告・説明が行 われました。多くの議員から質疑が出され、当局による答 弁と謝罪がありました。町長は、5月11日の理事協議会 を始め、これまで理事として関わっておられると思いま

町 長

	す。この間の経緯、今後の方針について伺います。		
質問者	⑤ 長 浜 ひろみ 議員	質問0	D相手
1. DXの取 り組みとして	(1)情報セキュリティ対策について伺います。(2)「母子手帳アプリ」の検討について伺います。	町	長
 子育て支援について 	 (1)子育て包括支援の取り組みの進捗状況について伺います。 (2)ファミリー・サポート・センターの現状について伺います。 (3)保育園での子どもの虐待について伺います。 (4)リトルベビーハンドブックの活用について伺います。 	町	長
3. 教育行政 について	高校受験生の欠席の取り扱いについて以下を伺います。 (1) インフルエンザの場合 (2) コロナで欠席する場合 (3) 怪我や骨折等で欠席する場合 (4) 生理痛で欠席する場合 (5) 生理痛で欠席する実態がないのであればアンケート 調査も必要ではないか。	町	長
4. 町民の生活向上について	町民の生活を支える電気、ガス料金、燃料費などの負担 軽減は、いつから、どれくらいの負担軽減になるのか伺 います。	町	長
5. 琉球大学 医学部付属病 院跡地利用計 画について	(1)琉球大学医学部付属病院移転の進捗状況について伺います。(2)日本初の国立自然史博物館を沖縄に誘致することを琉球大学医学部跡地に誘致するため研究し手をあげることについて伺います。	町	長
6. 一括交付 金について	(1)令和5年度一括交付金21の予定事業で採択された事業について、決定の事業は。(2)不採択もあるか、その理由を伺います。(3)新たな事業もあるか。	町	長

7. 中央公民	西原町では老朽化した中央公民館の再整備にむけた検討	町	長
館周辺整備に	を行っている。以下について伺います。		
ついて	(1) 駐車場は、どのように整備するのか。		
	(2) 社会福祉センターはどのように整備するのか。		